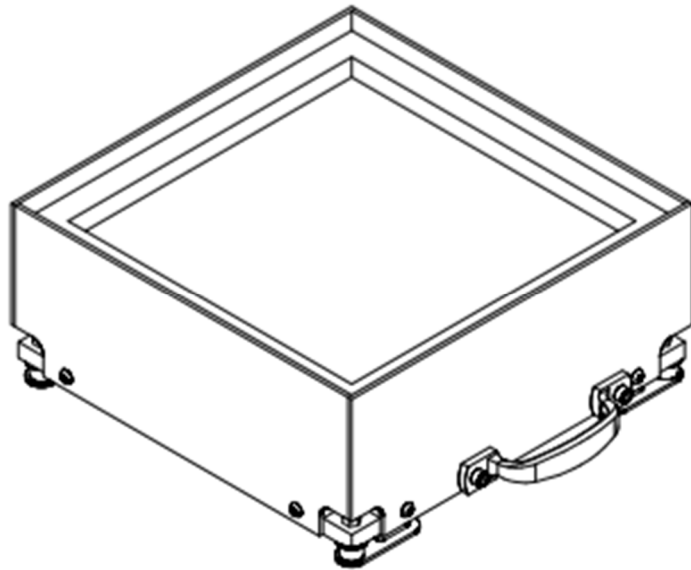


テーブルフィーダ

取扱説明書

TBR-300



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、製品を安全にお使い下さい。
お読みになった後はいつでも見られるところに大切に保管し、必要なときにお読み下さい。
なお、この取扱説明書は最終ご需要先まで必ずお届け下さい。

 **sanki**

目次

1. はじめに
2. お使いの前に
3. 安全上のご注意
4. 各部の名称
5. 入出力の接続
6. 仕様
7. 外形寸法図
8. 保証

1. はじめに

この度は、テーブルフィーダをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
テーブルフィーダは、ワークのばらし、反転などを目的としたパーツフィーダです。
専用のデジタル式コントローラとの組み合わせにより、難しい調整を必要とせず簡単な操作で効率よくご使用頂けます。
コントローラとの接続や調整の前に本取扱説明書を熟読の上、テーブルフィーダの機能を正しく御使用して頂く様お願い申し上げます。

2. お使いの前に

梱包を解く前に衝撃や振動を与えないように取り扱ってください。

梱包を解いて



- (1) 輸送中に破損した物はないでしょうか？
- (2) 銘板の定格、容量、型番はご注文通りでしょうか？

以上2点をご確認下さい。万一不具合の所がありましたら、ご注文先までご照会下さい。

3. 安全上のご注意

製品をご使用（据付、運転、保守、点検等）の前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、機器の知識、安全の情報、注意事項のすべてについて習熟してからご使用下さい。

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」、「注意」として区分してあります。

 危険	取扱を誤った場合に、危険な状況がおりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
 注意	取扱を誤った場合に、危険な状況がおりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び部分的損害だけの発生が想定される場合。

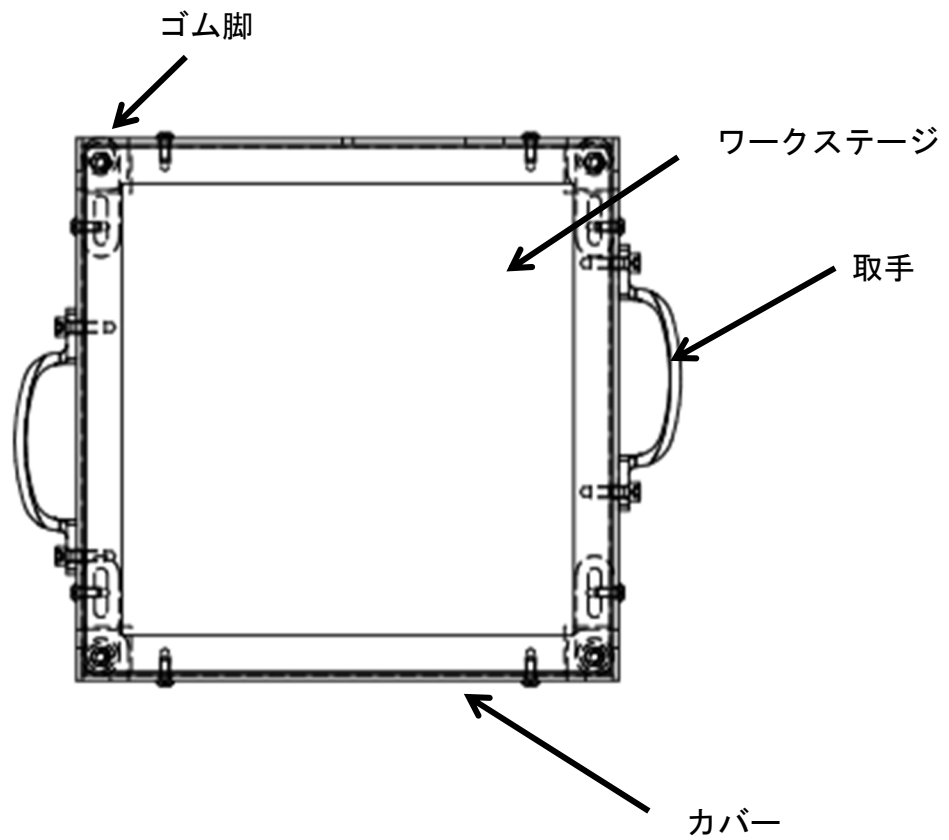
⚠ 危険

- ・活線状態で作業をしないで下さい。感電のおそれがあるため、必ず元電源を切って作業をして下さい。
- ・分解・改造・修理をしないで下さい。感電、火災、けがの原因となります。修理は販売店にご依頼下さい。
- ・カバーの取り外しは感電故障の原因になりますので行わないでください。
- ・内部に物を入れたり差しこまないで下さい。感電、火災の原因となります。
- ・爆発・引火性のガスのある場所で使用しないで下さい。感電、火災の原因となります。
- ・水などの液体をかけないで下さい。感電、火災の原因となります。
- ・発煙・異臭・異常音などの異常が発生した場合すぐに入力電源を遮断して下さい。そのまま使用すると火災の原因となります。販売店までご連絡下さい。
- ・長時間運転しない場合は、入力電源を遮断して下さい。そのまま通電していると火災の原因となります。
- ・感電や火災のおそれがあるため、電源ケーブル、出力ケーブル等の結線は取扱説明書にそって実施して下さい。
- ・感電のおそれがあるため、電源ケーブル、出力ケーブル等を無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込んだりしないで下さい。
- ・感電のおそれがあるため、アース用端子又はアース接地指示部を確実に接地して下さい。
- ・高い所や転倒しやすい台に接地する場合は条件より落下、転倒の恐れがありますので転倒防止の処置をして下さい

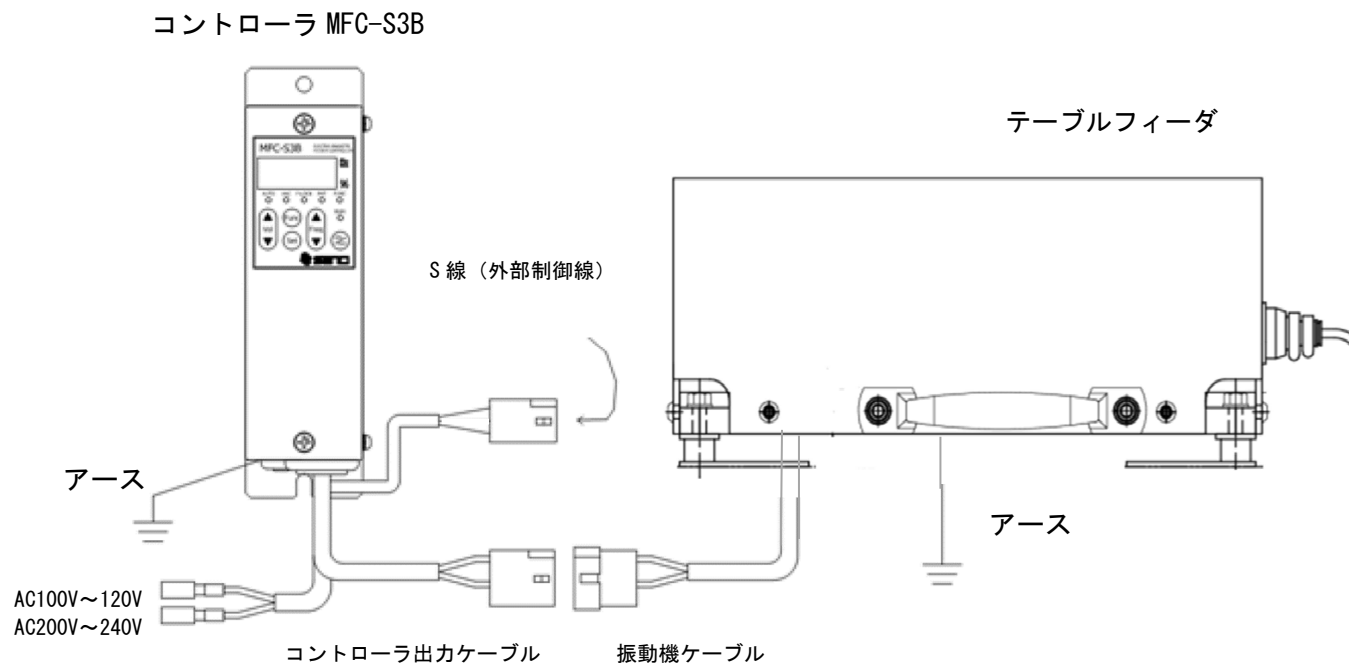
⚠ 注意

- ・一時側の電源投入遮断を頻繁に行わないで下さい。故障の原因となります。
- ・入力電源が入った状態で振動機側での溶接作業を行わないで下さい。
- ・ワークステージは樹脂製のため油分が付着すると変色、変形の恐れがあり故障の原因となります。
- ・銘板・シール等を取り外さないで下さい。
- ・製品を取付する際は確実な保持・固定を行って下さい。
- ・製品の落下によりけがのおそれがあるため、梱包状態でも積み上げて輸送運搬しないで下さい。
- ・屋外、湿度の高い場所、温度変化の激しい場所に置かないで下さい。
- ・周囲温度は0～40℃の範囲でご使用ください
- ・梱包状態でも二段以上積み上げないで下さい。
- ・製品を廃棄する場合、一般産業廃棄物として適切な廃棄処理を行って下さい。

4, 各部の名称



5, 入出力の接続



1) コントローラとの接続

電源が遮断されていることを確認してから、コントローラの出カケーブルとテーブルフィーダの振動機ケーブルを接続して下さい。

※1：産機製 MFC-S3B 以外のコントローラは接続しないで下さい。

※2：無負荷での運転はお止め下さい。

※3：振動機は必ず接地して下さい。

2) 電源への接続

電源ケーブルを単相電源に接続します。

すべての配線が完了するまで電源は投入しないで下さい。

※1：接続する電源は必ず商用電源に接続して下さい。

※2：コントローラは必ず接地して下さい。

※3：入力電源側で ON/OFF 制御は行わないで下さい。

3) テーブルフィーダの定格電圧は 200V ですが、コントローラへの AC100V/200V 入力は可能です

※1：コントローラの電圧設定は周波数を合わせたうえで下記の条件でご使用ください。

入力電圧 100V の場合⇒電圧設定 70%以下

入力電圧 200V の場合⇒電圧設定 40%以下

※2：樹脂の干渉音がしましたら電圧を下げてご使用願います。

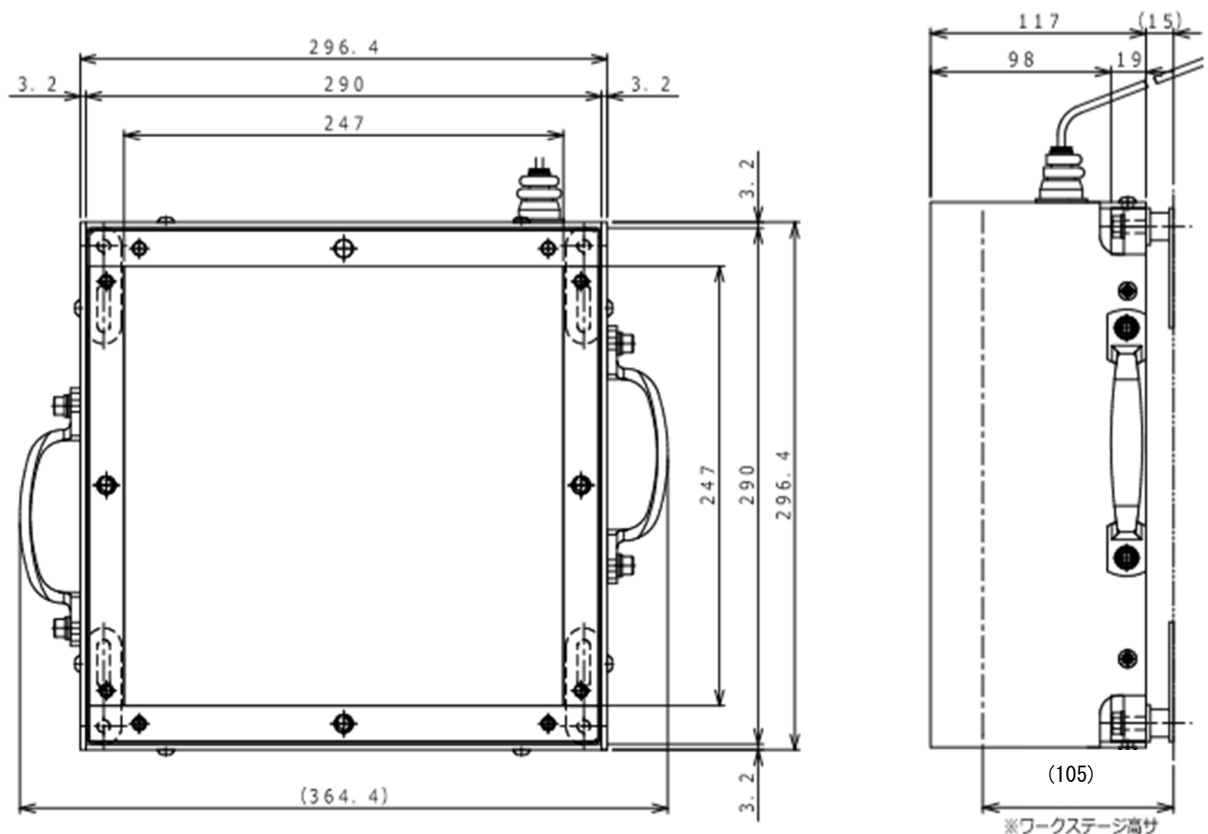
4) コントローラ操作方法及び外部制御方法は専用コントローラ MFC-S3B の取り扱い説明書をご参照願います。

5) 外部信号で運転停止を行う場合 S 線にて制御します。(無電圧接点信号・電圧信号 (DC24V) 詳細はコントローラ取扱説明書をご確認頂き接続願います。

6. 仕様

型 式	TBR-300
入力定格電圧	AC200V
入力周波数	50/60Hz
許容電流	0.4A
使用温度範囲	0~40℃
使用湿度範囲	10~90%RH (結露なきこと)
最大許容ワーク質量	1 kg
振動機質量	23 kg
使用場所	屋内 (腐食性ガス、塵埃なきこと)
塗装色	日塗工 S3-309
適用コントローラ	MFC-S3B

7. 外形寸法図 【TBR-300】



※出力コードは省略しています

8. 保証

保証期間は製品出荷日より1年間です。

(ただし、1日8時間運転として換算します。)

〔保証条件〕

1. 保証の期間中に、取扱説明書、製品貼付けのラベル等の注意書きに従った使用状態において発生した設計、材質、工作上的欠陥に起因する故障または破損について無償で修理または部品交換いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。
 - ①お客様による分解、改造された場合の故障または破損
 - ②火災、地震、水害等の天災が発生した場合、指定外の電源（電圧、周波数）などによる故障または損傷。
 - ③産機標準コントローラ以外での接続による故障または破損
 - ④製品の取扱いまたは操作上の誤りなどにより発生した故障
 - ⑤取扱説明書に記載の使用条件、使用方法、注意に反する取扱いによって発生した故障
 - ⑥ゴム脚、ワークステージ、内部駆動部品、取り付けボルトなどの消耗品

本取扱説明書は機能向上などのため予告なく変更することがあります。

発行 2020年03月

株式会社産機

◇仙台出張所 TEL: (022) 263-8345 FAX: (022) 263-8354

◇東京営業所 TEL: (03) 3493-6187 FAX: (03) 3493-6195

◇名古屋営業所 TEL: (052) 691-1147 FAX: (052) 692-1915

◇大阪営業所 TEL: (06) 6746-8222 FAX: (06) 6746-8224



<http://www.sanki-web.co.jp>